

1 日 時 令和7年1月17日(金) 13:25~15:00

2 場 所 授業見学場所及び千代崎中学校図書室

3 概 要 授業参観及び令和6年度学校関係者評価

4 委員の意見等

(委員長)

- ・本日(1月17日)は阪神淡路大震災から30年です。改めて家庭や地域で防災について考える機会にしてもらいたい。
- ・今年度の学校経営について反省やご意見をいただき、協議・熟議して来年度の学校経営に活かしてもらいたい。

(学校長)

- ・委員長のあいさつにもありましたが、阪神淡路大震災から30年です。復興に向けての取組を改めて学ぶとともに学校だけでなく、家庭でも防災について考える機会にしていきたい。自分たちの生活を考えていける子を育てていきたい。
- ・学校では、全体的に子どもたちは落ち着いて生活をしている。3年生はいよいよ入試が始まっており、進路に向けて取り組んでいる。また、1・2年生も心身とともに成長し、来年度は新たな1年生を迎え、先輩として活躍してもらいたい。
- ・本年度は本校で研究授業が行われ、子どもたちが自ら学ぶ力の育成にむけて取り組んできた。まだ道半ばですが、今後も研鑽を深め、子どもたちが自ら学び、教え合える授業にむけて取り組んでいきたい。
- ・委員長のあいさつにもあったように、学校関係者評価でご意見をいただき、今後の学校経営に活かしたい。

(1) 授業見学について

- ・どの生徒も落ち着いた態度で集中して授業に向かっていた。
- ・3年生は受験に向けて真剣な雰囲気が見られた。
- ・教員がICTを活用し授業を工夫していることがわかり、生徒たちも真剣に学んでいた。
- ・ICTの活用には今後も教員のスキルアップが必要なので、期待している。

(2) 自己評価及び学校関係者評価について

【学力向上・授業研究】

- ・今の2年生は1年生のときも国語、数学は良かった。これは学年の特性か小学校からの特徴なのか追跡していくと何か発見でき、指導法の改善や学力のさらなる向上につながっていくと思われます。他の学年も今後の教材研究や指導法の改善にもつながると思います。さらにわかる授業に努めていただきたい。
- ・ICTの活用によって、授業が工夫されていると感じます。今後もこのような工夫によって学力向上につながることを期待しています。
- ・学習方法が時代とともに変化しているため、先生、生徒双方がより良い取組に向けて工夫されていると感じます。
- ・ICTの活用が生徒にとって有効的なものであり、先生方の負担が軽減に向かうとよい。
- ・生徒アンケートから家庭での学習につながるような取組に課題がある。
- ・数値目標だけを追うのではなく、具体的な方法や負担に見合う効果があるのかという点な

どについて検証してみる必要がある。

【生徒指導】

- ・学校は情報共有を図りながら、生徒の意識を高めているのがわかる。
- ・子どもたちも教員も文化祭や体育祭など学校行事も生き生きとやっていた姿が良かった。
- ・生徒一人ひとりを素晴らしい存在と認め自己肯定感の向上に繋がっています。
- ・いじめ防止・みんな仲良くの意識が高いと感じます。
- ・多くの生徒があいさつや声がけをしてくれる。
- ・気にかけていただいているという安心感は意欲へつながると感じます。
- ・心地よい環境の中で自分や友だちの存在を大切にすることができる心が育っていくと感じられます。
- ・生徒会活動のピンクリボン運動は良い取組だと思います。
- ・全職員が情報を共有し、同じ方向をむいて協力していける体制を今後も継続していただきたい。
- ・環境も多様化しており、生徒の発するサインを見逃さないように今後も取り組んでいただきたい。
- ・交通安全指導について、学校でも生徒会を中心に取組がよくされているおり、評価できる。今後はより子どもたちに交通安全を指導していく上で、ドライバーからの画像などを活用するのもよいのではないかと思います。

【生徒支援】

- ・長期欠席生徒の対応については、今後も保護者だけ、教師だけで悩まず、学校全体で受け止め、行政や医療などの関係機関とともに連携を図りながら取り組んでほしい。
- ・学校に行くのは楽しいと答えている生徒も多く居心地良く安心安全な場になっているのが良い。
- ・スクールカウンセラーの導入により生徒に寄り添った対応を感じます。
- ・無理して学校に行くことよりも休みたい時は休むという柔軟な対応に感謝致します。
- ・支援が必要な生徒に対応する人員不足も感じられます。

【日本語支援】

- ・多文化共生と進路の確保がさらに進むことを期待します。
- ・外国籍の生徒、保護者に優しい環境作りを感じます。また、外国を理解して頂くイベント等の企画、開催に感謝致します。
- ・個々に応じた対応が必要であり、行政との連携で今後もとこぼしのない取組をお願いしたい。

【人権・道徳教育】

- ・生徒アンケートでは、自尊感情がやや下降傾向にあるのが気になります。学級経営や教科指導等あらゆる機会に意識して教職員が取り組む必要があると思います。
- ・人権・道徳教育に今後も注力して頂きたいと思います。自分は素晴らしい存在であるということ、まずは自分を大切に他人にも優しくすることを大切にしてほしいと思います。
- ・自己肯定感が高まる環境の中で、自分も人も大切にできる教育をしていただいていると感じています。
- ・今後も小中連携を図りながら、校区の人権課題をふまえた人権教育を進めてほしい。

- ・校区人権フォーラムは小学生にとっても中学生にとっても良い刺激になるので続けてほしい。

【総合・キャリア教育】

- ・3年間の集大成が出口のところだと思います。アンケートのように将来に夢や希望がもて、仲間を大切にできる生徒の育成に今後も努めていただきたい。
- ・職場体験等の取組に感謝しています。これからも続けていただきたい。子どもたちには将来何でもなれる（自分次第）ということをもっともっと認識してほしいと願います。
- ・目標をもって生活することの大切さを感じます。早い段階から自己分析の場があり、良いと感じています。
- ・職場体験学習は多くのことが学習できる良い機会である。地域の方の協力や先生方も大変な仕事であるが、これからもぜひお願いしたい。

(3) 意見交換

- ・(委員) 玉垣地区は今後も人口が増加していく傾向にあり、地域でも学校の建て替えについての進捗状況がどうなっているのか話題になっている。
→(学校長) 今後も鈴鹿市の情勢を確認し、教育委員会とも情報共有しながら、何か進展があれば、御報告したい。